

日時：2014年10月27日17:00～18:50

場所：内野設計万代町事務所

出席者 佐藤（恵）、喜多、田村、中飯、開、島津、内野 議事録：内野

【構造】

- ・井開（平屋）の軸組図もWGで作成する？。
- ・岩城邸の構造解析用軸組図作成のため再調査 11/13 10:00～ 午後井開へ
- ・岩城邸の解析は、白髪先生の指導の下徳島の構造設計者が行う。中村さん？

【300万の使い道として考える】（佐藤）

- ・「佐那河内村 空家」資料参照
- ・まずはゴミの搬出→雨漏り改修
- ・熱源の検討重要

【チェックリスト】（田村）

- ・連合会リフォームタスクフォース「リフォームハンドブック」チェックリスト参照
- ・もっと簡便に

【空き家バンク訪問から改修までのイメージ】

- ① 空き家バンクにある空き家リストブックの資料→A3一枚程度→書式をつくる（田村）
 - ・空き家に興味を持った人が見る最初の資料
 - ・外観、内部各室、トイレやキッチンなどの写真とキャプション
 - ・単線の間取り図
 - ・第一次調査 建築士がメジャーを持たずに目視でできる調査（費用あ）
 - ② 借主が興味を持ったら本格調査
 - ・実測して平面図+矩計図作成
 - ・構造解析→補強方法検討（限界耐力計算 20万円） 村、建築士会が関わる以上重要
 - ・or 解析せずに耐震シェルター設置 60万円 耐震改修補助 40万円 差引 20万円
 - ・第二次調査 複数メンバーで実測する（費用い）
 - ③ 300万円－（あ+い+改修費他）の残金の使い道を考える
 - ・実施設計（費用う）
 - ・見積もり～施工→地元の業者、職人さん優先でお願いする（手刻み修練の場合）
- 賃貸ではなく購入の場合も、同じ手続きを踏むことを条件にする。
- 補助金申請なども建築士の費用を明確にする

【しくみづくり】（喜多）

- ・上記のような手順の、審査、その評議会、流れなど、全体の仕組みを考える。
- ・常会代表？建築士？メンバー構成も検討する。

【デザインコード】（喜多）

- ・資料「佐那河内村空き家活用プロジェクトデザインコードについて（メモ）」参照
- ・最終形は見やすい絵解きにする。

【次回】

- ・11/13(木)10:00～岩城邸構造確認～午後 井開構造確認
- ・11/20(木)10:00～@内野設計